

ポートフォリオって？ 学生取材レポート



ピアノ調律科1年生
松岡 三林
田中 遠山

2021年1月発行



本校では就職に向けて、ポートフォリオの作成をします。ポートフォリオとは、一般的には制作物や作品集といった意味があります。技術習得についてや趣味など、履歴書だけでは伝えきれないことを、自己アピールするために就職活動に利用しています。



ポートフォリオができるまで・・・

1 載せる内容を決める

学生の声！

どのように自分自身をアピールしたいかを決めます。「趣味」「自分の経歴」「アルバイトのこと」「将来の夢」などを載せます。

自分のアピールポイントを知るため、人に聞いたりしながら、自分を理解していきました。

管楽器リペア科2年 Hさん



2 素材を集める

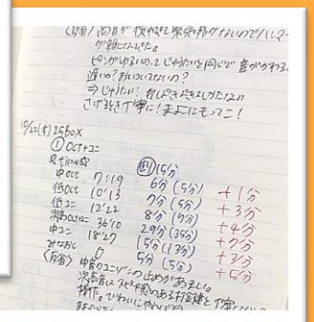
学生の声！

趣味に関する内容を書き、面接で話を広げるときかけを作りました。

ピアノ調律科2年生 Kさん



実技の写真を
撮り溜めたり...



授業で学んだ事をまとめ、載せたり...

3 レイアウトする

学生の声！



自分の好みを全面に出すのではなく、企業側が見やすい雰囲気にとだわりました。

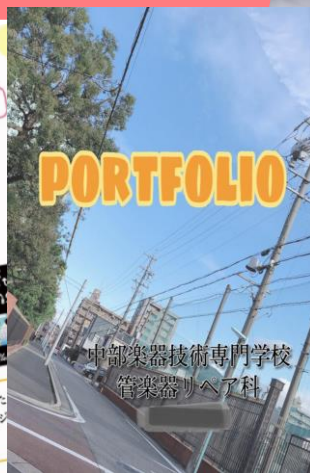
音楽サービス創造学科2年 1さん

スマートフォンやタブレット、PCを使って作ります。



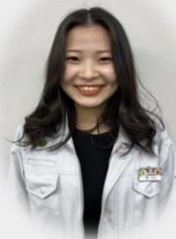
4 完成！！

定期的に先生に提出し、アドバイスをいただきます。企業側の目線で見ていただけるので、安心です。



就職活動に使いました！

Q. ポートフォリオで企業の方の反応は？



A. 趣味の小物作りのページに興味をもって頂くことができました。"無いものは自分で作る"という部分に「ピアノ技術の仕事で大切なこと」だと仰っていただきました。

音楽サービス創造学科3年 錦さん



A. 面接時に、ポートフォリオで紹介した趣味の「料理」について話し、段取り力を付けたことをアピールしました。履歴書に書けなかったことにも触れて頂き、より自分を知ってもらうことができました。

ピアノ調律科 2年 吉川さん

